

10月度 例会 山行報告書		報告者	神戸	参加 メンバー	神戸、森、吉田(明)、亀山、津田、天野、山田(明)、沼崎、吉田(有)、西尾、伊藤(昭)、春口、カルロス、日置、長谷川 他一般社員
個人		報告日	10/13		
山域	鈴鹿山地	山行日	15年 10月 3日 (土)		
山名	藤原岳				

山行目的	社内登山	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者



10/3(土)晴れ
6:50 本社発
8:00 簡易パーキング着
8:30 簡易パーキング発
8:45 白瀬峠登山口
9:40-50 尾根取付前休憩
10:30 坂本谷分岐通過
10:35-45 休憩(900m 地点)
11:15-25 稜線到達, 休憩
11:40-50 天狗岩手前, 休憩(1班のみ)
12:25-35 天狗岩, 休憩
13:00 藤原山荘(WC 休憩)
13:15-30 頂上(休憩、早い班は30分間)
13:45-50 藤原山荘(写真)
14:20-25 八合目, 休憩
15:30 表登山口休憩所
15:30-45 簡易パーキング

着、休憩
15:55 バス発
16:10-17:15 阿下喜温泉
18:45 本社着



展望丘での記念撮影

〈山行報告〉 山行の目的: 一般社員を山歩きに誘い登山の楽しみを味わっていただく。という意味では天気も良く、鈴鹿の別の面も見せることができ全体に成功したと言える。グループ分けも経験者、初心者、高齢者、若者をちりばめたつもりだったので足並みも結果的にそろったと思う。また私の班の話だが、個別には分岐で道に迷いやすい場所を教えて万一の引き返しの事態には備えられたかと思う。また私の意図である部員の経験値アップについても特に各班の先頭の方天野さん、沼崎さん、日置さん、西尾さんは道迷いしやすい踏跡薄い場所を存分に味わっていただいたと思う。

反省点: 私の班の中から体調不良者(具体的には大腿筋のけいれん: 足攣り)が発生し、その対処は山田さんによって「早めの芍薬甘草湯、投与」や「ガッパをはいて保温」「大腿筋マッサージ」など対応いただいたが何度か休みをとり、結局「湿布薬」でやや回復して歩けるようにはなったものの、見どころの天狗岩、展望丘には行けなかった。その備えが十分でなかった。やはり踏跡薄いところでの歩き方がうまく伝えられなかったかと反省する。兆候が現れる前にその方が「ちょっとペースが早い」と言われていたのもっと極端に遅くすればよかったかと反省する。そこまでしなくてもいいかと油断していた。「大生で初めて攀った」ともおっしゃっていた。今後も社内登山大会を続けるのであればこういう事態は発生しう

るものとして備えが必要で、芍薬甘草湯だけでなく即効性のある湿布薬も準備しなければならない。山行以外では、準備不足な感があり、一番は役割分担をもっと事前しておくべきだった。結局昨年幹事の森さんに一般参加者への対応他頼り切ってしまった。もう少し事前の計画準備が必要であった。



参加者全員の記念撮影

確認 (リーダー)
森
15.10.06 (明)
作成 (報告者)
神
15/10/04
戸

〈リーダー所見〉 コンセプトへのコンセンサスがなかなか得られず幹事神戸さんには大変ご苦勞いただいた。唯一の対外的な行事として部全体での取り組み・盛り上げという点では課題が残ったが、天気・ルート・メンバーに恵まれ大変気持ちの良い山行になったと思う。来年はより多くの若手新人参加も期待したい。準備・当日運営にご協力いただいた皆様お疲れさまでした。(森)



著者近影